会 議 録

(1 / 4)

会 議 の 名 称	令和6年度 第2回坂戸市市民参加推進会議
開 催 日 時	令和6年6月27日(木) 午後2時00分 開会 ・ 午後2時52分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所 3階 303・304会議室
議長(委員長・ 会長)の氏名	柳澤智美会長
出席者(委員)の 氏名・出席者数	久保彰子委員、矢島秀章委員、相馬洋子委員、 松林豊委員、島和男委員 計5名
欠席者(委員)の 氏名・欠席者数	鹿ノ戸健次委員 1名
事務局職員の 職・氏名	市民部 高山部長、小澤次長 市民生活課 庄司課長、徳永課長補佐、戸口主任、 仲村主事
傍 聴 者	1名
会 議 次 第	1 開 会 2 挨 拶 3 審議事項 (1) 令和6年度坂戸市提案型協働事業について (2) 答申書(案)について (3) その他 4 閉 会
配 布 資 料	・ 会議次第 ・ 資料1 令和6年度提案型協働事業事前採点コメント一覧 ・ 資料2 令和6年度提案型協働事業事前採点結果 ・ 資料3 提案型協働事業審査要領 ・ 資料4 答申書(案)

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶 会長挨拶</p> <p>3 審議事項</p> <p>(1) 令和6年度坂戸市提案型協働事業について 令和6年度提案型協働事業採点結果について、資料1～3のとおり説明。</p>
事務局	
委員	<p>申請団体の中で、子ども食堂の団体が多かった。世間的にも子ども食堂が知られてきており、子ども食堂関係のニュースを見る機会も増えている。</p> <p>子ども食堂を運営していく中では、資金面などの支援が必要になっていると思うが、今回、寄付金を収支計画に入れているのは1団体のみであった。それ以外の団体は、自分たちの資金や補助金がメインの収入となっている。</p> <p>今後、子ども食堂の団体は、寄付金を募って運営していくという運営方法も検討した方がよいのではと考える。</p>
会長	<p>各団体の採点をしていた時に、新規の申請団体と継続の申請団体が同じ採点基準でよいのかとの疑問を持った。</p> <p>団体を立ち上げる時に一番お金がかかるため、新規の団体には審査基準のハードルを少し下げたほうが良いのではないかと感じた。</p>
委員	<p>新規に団体を立ち上げてから軌道に乗るまでには、少なくとも3年はかかると思われる。そのため、新規の団体も継続の団体も、同じ基準で審査をしている。</p> <p>昨年度に不採択となった団体が、今年度には申請をしていないのには理由があるのか。</p>
事務局	<p>当該団体は、今年度は市外で活動する予定であると聞いている。提案型協働事業の要件を満たさないため、今年度は申請しないようである。</p>
会長	<p>ほかに意見がないようであれば、今年度に申請のあった6件を採択することで決定させていただく。</p>
事務局	<p>(2) 答申書(案)について 答申書(案)について、資料4のとおり説明。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
委員	公募委員の募集方法については、市民全体に情報が行き渡るように周知することで、応募者の増加が見込まれるものと考えている。フォーラムの実施については、市民生活課から各課へ実施の働きかけをしているのか。
事務局	市民参加の手法については、各実施機関の判断により最適と思われる手法を選択しているため、市民生活課からフォーラムの実施を働きかけることはしていない。
委員	市民からの要望でフォーラムを開催することはあるのか。
事務局	市民の関心が高くフォーラムの実施を望む声が多ければ、フォーラムの開催を検討することはあると思われる。
委員	「2（1）公募委員の募集方法について」の中で、公募委員の応募状況は、減少傾向と記載があるが、審議会等の数が多く、人口が減少しているため、減少してしまうのは仕方がないことだと感じる。そのことよりも審議会等の内容をわかりやすくし、市民が応募しやすくする環境づくりが必要と考える。
委員	「3その他、市民参加及び市民協働の推進に関すること」の中で、SNS等を活用したデジタル発信を推進すると記載があるが、SNSで発信した投稿に対しての書き込みへの対応はどのようにするのか。
事務局	現在、市の投稿に対する返信は行っていない。答申書（案）では、周知する媒体を増やすという意味でデジタル発信の推進を記載している。
委員	書き込みに対する返信はしなくてもよいが、市民が自由に書き込んだ内容を見ることで、施策を進める際の参考にすることもできるのではないか。
委員	SNSは個人が特定されにくいいため、誹謗中傷等が多くなるのではないか。
会長	書き込み内容を公開にしなくても、管理者しか見ることができないように設定することも可能なはずである。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	SNSの書き込み機能の使用については、いただいたご意見を担当課に伝えておく。なお、市民コメントを提出する際には、提出者の住所や氏名等を記入していただくことを必須としている。
委員	審議会等の公募委員の募集については、複数の審議会の委員を兼任することはできないのか。 また、一度審議会等の委員に委嘱された場合、再度応募することはできるのか。
事務局	多くの市民に市政に参加していただきたいとの主旨から、1人の方が複数の審議会等の公募委員を兼ねることはできないこととしている。また、公募委員の再応募については、連続3期を超えなければ可能としている。
会長	(3) その他 その他について、委員から何かあるか。
委員	採択団体が事業を実施する際に、現地に伺いたいのだが、今後の流れについて教えていただきたい。
事務局	各団体が作成したチラシや事業計画などを市に提出していただく予定であるため、チラシ等が提出され次第、各委員へ送付する。 見学等を希望する場合は、事務局へ連絡をいただきたい。
会長	提案型協働事業を広く市民に知ってもらいたいため、各団体の事業内容を広報等へ掲載することはできないか。
事務局	担当課と協議し、掲載できるよう進める。
会長	事務局から何かあるか。
事務局	今回の会議は、令和7年1月23日(木)に坂戸市文化会館にて開催予定である。主な内容は、本日御協議いただいた答申書(案)について、最終的な協議となる。今回の会議までに新たに意見等がある場合には、事務局までご連絡いただきたい。 また、市民参加推進会議後には、提案型協働事業報告会の実施も予定している。
	4 閉会